



お元気ですか  
志村 たかよし です

第447号 2009年6月21日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

波除稲荷神社鎮座350年を記念し、江戸時代以来の豪華さ！

# 大獅子雌雄そろい「つきじ獅子祭」盛大に



1659年に建立された波除稲荷神社



5町会の獅子7対が豪華に勢揃いしました。

6月10日から「つきじ獅子祭」が行われ、14日、雄の「厄除天井大獅子」と社宝の獅子、5町会の獅子などが



雄(上写真)より一回り小さい雌の大獅子「お歯黒獅子」



そろって町内を練り歩き、江戸の祭りを復活させました。子どもたちも、暑い陽射しの中で獅子を担ぎました。



# 「京橋大根河岸青物市場跡碑」建立50周年記念「大根祭」

6月13日、「京橋大根河岸青物市場跡」碑建立50周年の記念イベント「大根祭」が開催されました。私（志村）が18年間、青春を過ごした築地市場青果市場（やっちゃば）の前身が「大根河岸」です。

場所は、銀座1丁目のすぐ横の京橋3丁目。江戸時代、大根を中心とした野菜の荷揚場「大根河岸」は、江戸の住民に新鮮な野菜を提供していました。しかし、関東大震災後の1935年、築地に移転しました。

江戸時代から中央区で歴史を刻む「やっちゃば」を豊洲の土壤汚染地に移転させるなんて許せません。



神主が頭を下げてゐるのが、50年前に青果市場関係者が建立した記念碑です。たくさんの関係者が参列しました。



獅子舞やカッポレの熱演に、観客は大喜びでした。会場では、400人に無料で野菜や果物が配布されました。



東京農業大学の応援団が大根踊り（青山ほとり）を熱演しました。大根踊りは、葉っぱの茂る大根を使うのが「正式」だそうです。昨今のお店では葉が短くなっていますが、さすが市場の大根の葉は新鮮で絵になります。



「意見、要望など、お気軽に連絡ください」(03)5330-6306